

ハイキング

県連ハイキング委員会主催 交流バスハイク

『三国山と法師温泉』が7月13日（日）に行われました。

25名の参加者9団体（北部ブロック HC上里3名、西部ブロック 所ハイ3名 山酔1名 新座1名 峠3名 埜歩歩2名、南部ブロック わらび1名 あすなろ1名 三郷10名）で梅雨明けまえということもあり雨模様になってしまいましたが和やかな1日を過ごす事が出来ました。企画を組んでも参加者がいてこそです。楽しいひと時をありがとうございました。

ハイキング委員 伊藤正勝、澤藤俊昭、高橋利男、佐藤久子



三国山 ♪ お花畑と温泉と ♪ 南部ブロック 三郷山の会 佐藤妙子記

爽やかな涼風、足元にはキスゲや高山植物の花々、谷川、苗場、石砂、そして越後の山々を眺めながらの雲上散歩。下山後の秘湯法師温泉での一浴。こんな期待をして初参加しました。

長いトンネルを抜け登山口に到着。今にも落ちてきそうな空を見上げ、各山の会参加者混成の班ごとに出発しました。湿度が高く噴出す汗、雨具も脱ぐ始末。登るにつれ霧も深くなり三国権現あたりから雨粒も落ちだしました。「お花畑」に近づくころ、霧の中にニッコウキスゲが私たちを迎えてくれました。三国山頂直下は雨風も強まり、展望も期待できず下山することになりました。予定通りにはいかないのが世の常？ちょっと残念な結果でしたが、バスの中での交流、山の常識ドリルなど楽しいひとときでした。心残りの山は、再度訪れたいとの思いがいつそう深まるものですね。最後にお世話いただいたハイキング委員会の皆様に感謝を申し上げます。

これからも良い企画を期待しています。

ハイキング

～つづき

交流ハイキング “三国山” 西部ブロック 埜歩歩富士見山の会 沖 あけみ記
遅い段階で募集を知り、即申し込む。当会からは2名参加。

三郷駅始発の貸し切りバスに、朝7時半、柳瀬川駅で近隣の会の人たちと乗り込む。上里SAで3名乗車し、9団体総勢25名の参加者が揃い、ニッコウキスゲ咲く“三国山”へ。関越自動車道は混雑しているというほどのこともなく順調に走る。途中、雲行き怪しく、登山口に着いた頃には雨が降り出した。素早く雨具装着し、挨拶、ストレッチのあと3班に分かれて出発。神社のある三国峠には11時過ぎに着く。団体の登山者で神社前は混雑していた。峠からは、急な木の階段が続く。雨脚が結構強くなってきた。黙々と、滑らないように歩く。山頂から下る人とすれ違い、キスゲの満開度を聞くと未だ満開ではないようだ。通称“お花畑”には、お昼近くに予定通りのコースタイムで着いた。ここまで来てやっと、キスゲが沢山咲いていたかな。お花畑たる所以でしょうか。雨に生えるキスゲはきれいでしたね。ここから山頂までは30分ほどなのですが、視界が悪くなってきました。先頭を歩いていた班が山頂を踏まずして、ここで引き返したようだ。私たちの班も班長判断で引き返すことにした。三国峠のあずまやは、昼食を摂っている人、人。私たちが軽く食べた後、さらに下る。ここからは階段もなく足取り軽く、トンネル駐車場に下山。後発隊の到着を待って“まんてん星の湯”へ移動。入浴のあと、大広間に集まりひとしきり喉を潤したのを待って、わらび山の会の伊藤さんが、指圧を数種教えてくれた。足、腰、背中などつぼを押して楽になるという。山を歩く事をスポーツと自覚してる人が少ない。他のスポーツだとケアはするが、山やは、それをする人が少ないので筋肉痛になる。歩き続ける為のケアの大切さを改めて教わった。さて、たっぷり温泉で休養してしまった。帰り、売店で地産の野菜まで買い込んでバスへ乗り込む。バスの中では、早速クイズ合戦。山に関するクイズが盛りだくさんで、結構、難問を用意されていて、喧々諤々の時間を他会の人たちと共有し楽しかったですね。その後、自己紹介等各々の参加者によるアピールあり、また、入会してこの日が初めての山行という方がいて、雨の中大変だったと言いながらも元気にその報告をする姿に、達成感が伝わった気がする。埼玉に着くころには、雨はすっかり上がっていた。

来年の1月予定の交流ハイキングには、また参加しよう。次は何処でしょう。

三国山交流ハイキングに参加して 北部ブロック ハイキングクラブ上里 仲丸久代記
県連盟交流ハイキングに私達ハイキングクラブ上里は3名が上里SAから参加しました。

バスの中は、初対面とは思えぬほどに、なごやかな雰囲気です。参加者の自己紹介の後は「知らない恥をかく登山者の常識ドリル」と題したクイズで盛り上がりました。三国峠の駐車場に着くころには、空模様があやしくなり、山はほとんど見えぬ雲の中です。とりあえず「山ヒル対策は万全に」と思い、スパッツをつけることにしました。

「今日一日、雨が降りませんように」と祈りつつの出発です。途中、ニッコウキスゲや下野草など可愛い花々が私たちを楽しませてくれますが、前方はガスで何も見えず、それどころか雨が強くなってきたので、お花畑の手前で下山することになりました。

下山後、温泉につかり、ゆったりとからだを休めることができました。あいにくの天候で頂上まで行けませんでした。が、幹事さんや皆さまのおかげで、ケガもなく、無事に帰ってくることができました。楽しい思い出をつくることができ、ありがとうございました。次回も楽しみにしております。